

平成26年度高知大学農学部・高知県農業技術センター 合同シンポジウム

- 日 時 平成27年2月19日(木) 13:30~17:00
- 場 所 高知大学農学部 3-1-13教室

- 開会あいさつ 13:30~13:40

高知大学農学部長 石川 勝美

高知県農業技術センター所長 岩崎 昭雄

- 講演会 13:40~16:40

地域密着型研究の今後を探る

～高知の特色を活かそうとする最近の取組から見えてくること～

○土佐あかうし+高知県産柚子果皮：高知大学発の新たなブランド創出の試み

高知大学農学部 松川 和嗣

○地場産の酵母や乳酸菌を用いた地産地消な発酵食品の創出

高知大学農学部 永田 信治

○廃棄ユズ果皮中の多糖類を駆使した機能紙製品群の創製

高知大学農学部 市浦 英明

◎休憩 14:40~14:50

○南国市稲生産ビワの葉と種のマダイ飼料への有効利用の検討

高知大学農学部 足立 亨介

○高知県の特産果樹試験研究の取り組みとこれからの展開

農業技術センター果樹試験場 田中 満稔

○土佐茶のブランド化を目指して

農業技術センター茶業試験場 濱田 倫哉

◎休憩 15:50~16:00

○高知から全国に提案する新しい教育「地域協働学部」

高知大学農学部 市川 昌広

○高知県のええもんを、おすそわけ「高知家プロモーション」

高知県産業振興推進部地産地消・外商課 浅野 尊子

- 総合討論 16:40~17:00

- 連絡先 高知大学 物部総務課総務係

TEL:088-864-5114 Mail:km03@kochi-u.ac.jp

- 入場無料。当日参加も歓迎いたしますので、ぜひご来場ください。